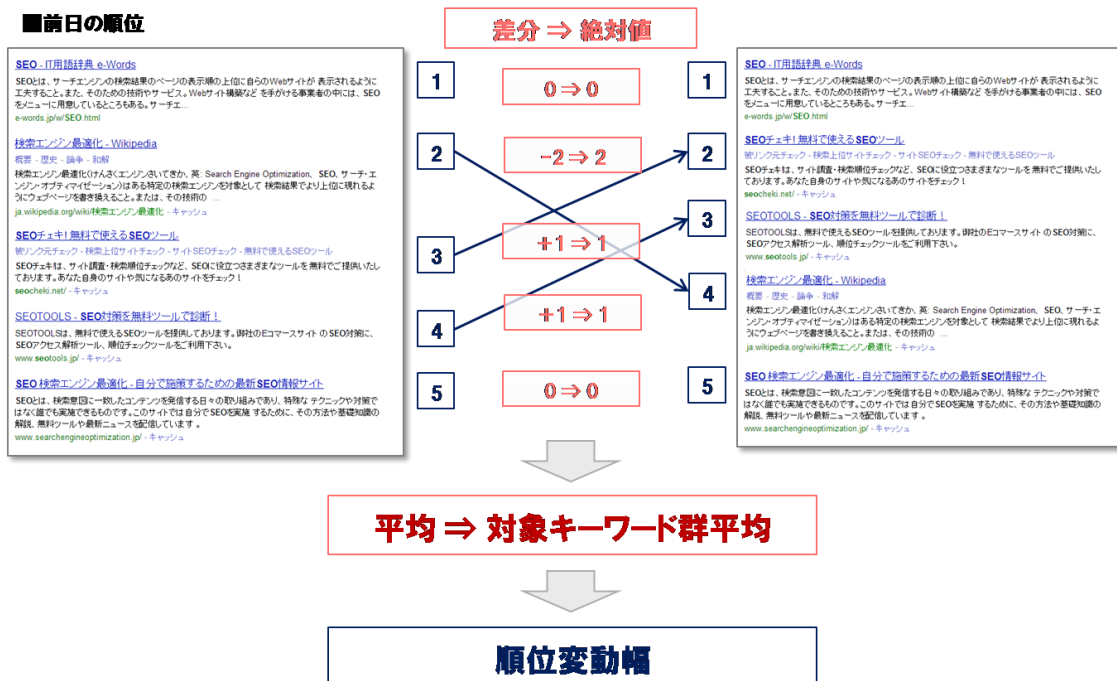


検索エンジン順位変動と動向 (2016年5月)

2016年5月の検索エンジン順位変動(PC・モバイル)とその動向をまとめました。

検索エンジン順位変動

自然検索エンジンの順位を毎日トラッキングし、前日比変動幅から順位変動を監視する。



※上記画像はサンプル

順位変動観測指標

観測対象キーワード検索結果における上位サイト URL の前日順位との差分平均推移を算出し、変動幅の増減から順位変動を観測する。

※2015年7月よりモバイル版の観測開始

| 順位取得項目 | 内容 | |
|--------------|--|---|
| | PC版 | モバイル版 |
| ソース | 弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位 | |
| 対象検索エンジン | Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本) | |
| 取得条件 | 10件表示(100位まで、50位まで、20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外 | 10件表示(20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外 |
| 観測対象キーワード(※) | 450キーワード(9ジャンル×50キーワード) | |
| User Agent | — | iPhone |
| 地域設定 | 日本 | 設定なし |

(※観測対象キーワード)

| キーワード種 | 詳細 | |
|------------------|--|-----------------------------------|
| ①ビッグキーワード | 主要業界のビッグキーワード | |
| ②地域掛け合わせ | 人材系 | 人材系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | 不動産系 | 不動産系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | その他 | 人材系、不動産系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| ③地域掛け合わせ以外 | EC系 | EC系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | その他 | EC系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| ④外部施策に依存しないキーワード | 個人商店系キーワード(喫茶店、美容室など)と、マイナーな市町村名との掛け合わせを抽出 | |
| ⑤ビッグキーワード以外の単ワード | 検索数の少ないキーワードを無作為に抽出 | |
| ⑥Q&A系キーワード | OKWave等のQ&A系のキーワードを無作為に抽出 | |

業界別順位変動観測指標

※2014年8月度よりPC版で観測開始

| 順位取得項目 | 内容 |
|--------------|---|
| ソース | 弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位 |
| 対象検索エンジン | Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本) |
| 取得条件 | 10件表示(20位まで)※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外 |
| 観測対象キーワード(※) | 864キーワード(6ジャンル × 約100~200キーワード) |

(※観測対象キーワード)

| キーワード種 | 詳細 | |
|--------|-------------------------------|---|
| ①人材 | 転職 | 転職系単ワード、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | バイト・アルバイト | バイト・アルバイト系単ワード、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | その他人材系 | 求人系単ワード、職種・エリア掛け合わせ、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| ②旅行 | 国内 | 国内旅行系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | 海外 | 海外旅行系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | その他旅行系 | 旅行系単ワード、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| ③小売/通販 | 単ワード | ファッション、インテリア、雑貨系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | 「通販」掛け合わせ | 単ワードの「通販」掛け合わせ |
| | その他通販系 | 通販系単ワード |
| ④不動産 | 賃貸 | 賃貸系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | 不動産 | 不動産系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | マンション | マンション系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | 一戸建て | 一戸建て系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | その他不動産系 | 不動産系単ワード、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| ⑤メーカー | 自動車 | 車種系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | コスメ | コスメ系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| | 家電 | 家電系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 |
| ⑥金融 | 金融系ワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出 | |

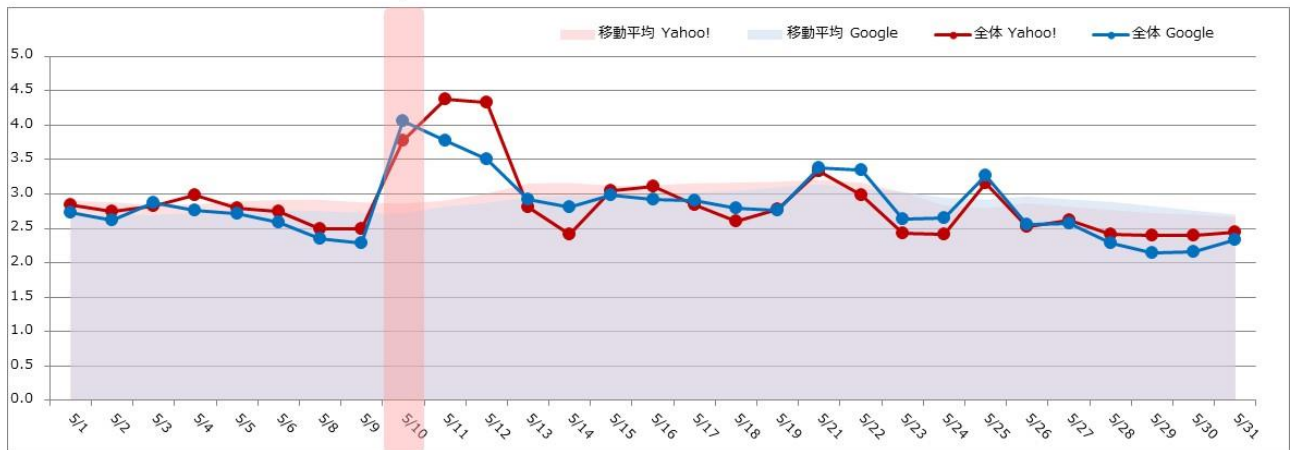
2016年5月変動状況：PC版20位まで

非常に大きな順位変動
通常の1.6倍
(公式発表無し)



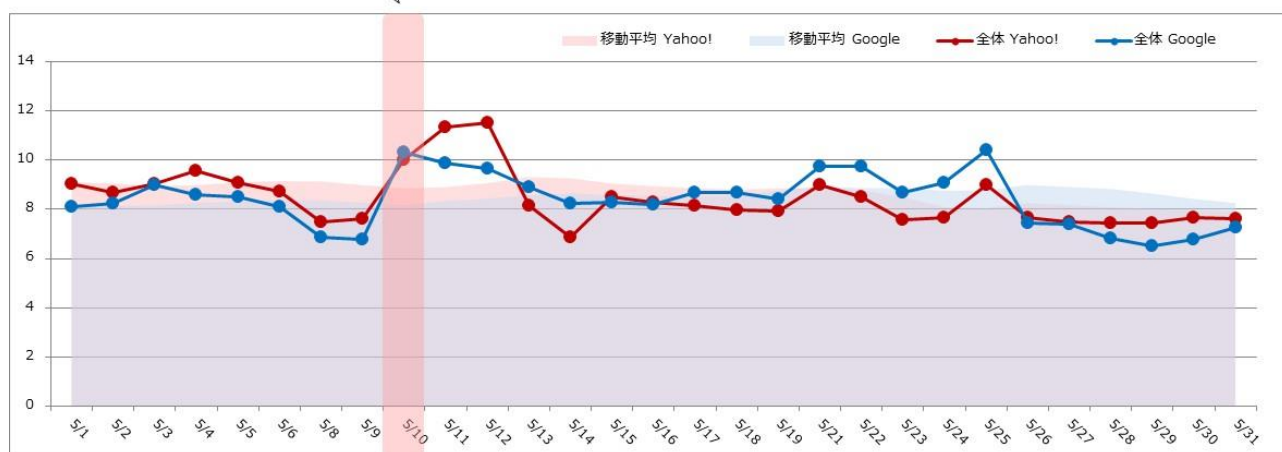
2016年5月変動状況：PC版50位まで

非常に大きな順位変動
通常の1.5倍
(公式発表無し)



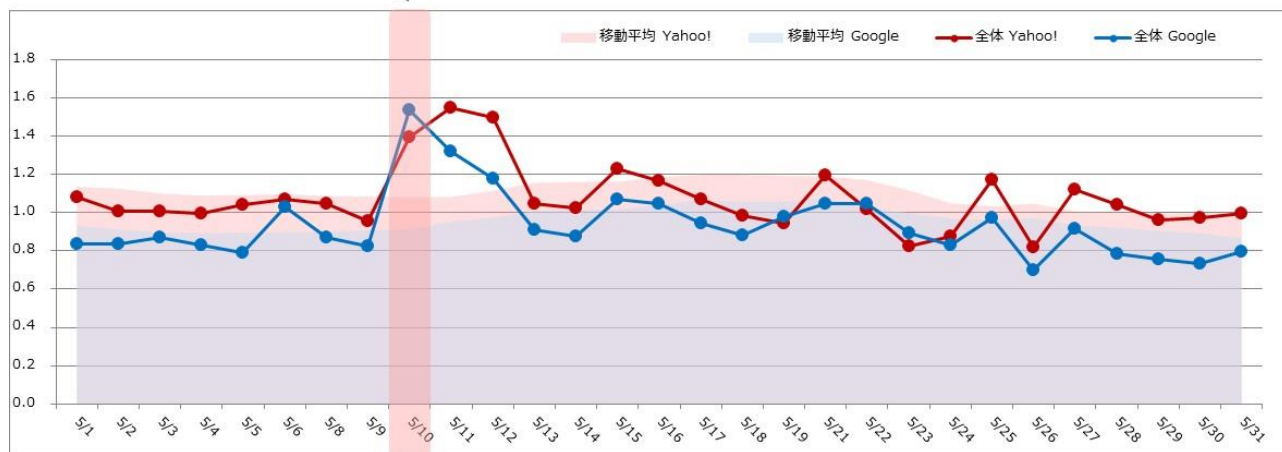
2016年5月変動状況：PC版100位まで

比較的大きな順位変動
通常の1.3倍
(公式発表無し)

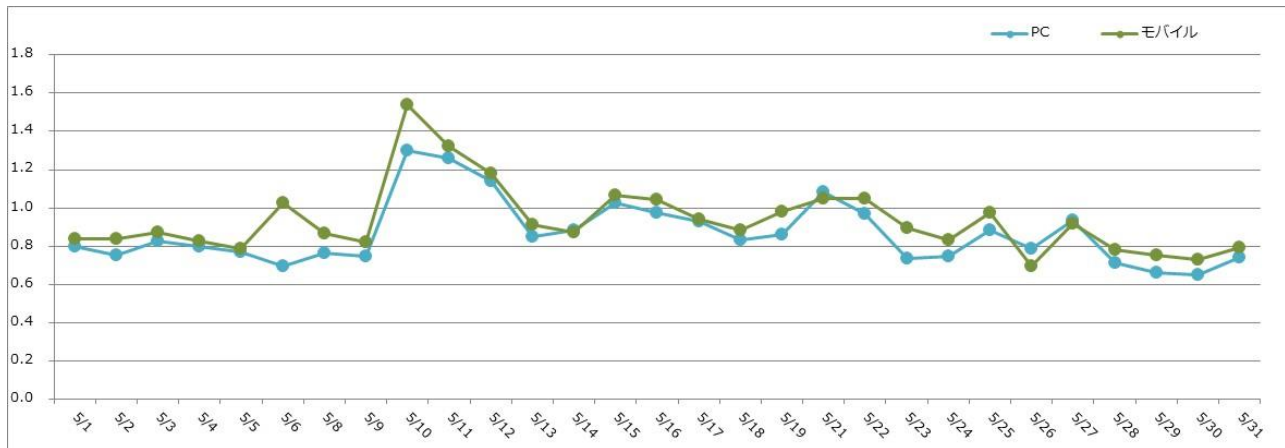


2016年5月変動状況：モバイル版20位まで

非常に大きな順位変動
通常の1.7倍
(公式発表無し)



PC・モバイルの変動状況比較（Google 検索 20 位まで）



※ 移動平均：当日を含む直近 10 日間の変動幅平均

※ 5 月 7 日と 5 月 20 日のデータはシステムのトラブルにより PC・モバイル版ともに集計対象外

PC とモバイルの変動状況のまとめ

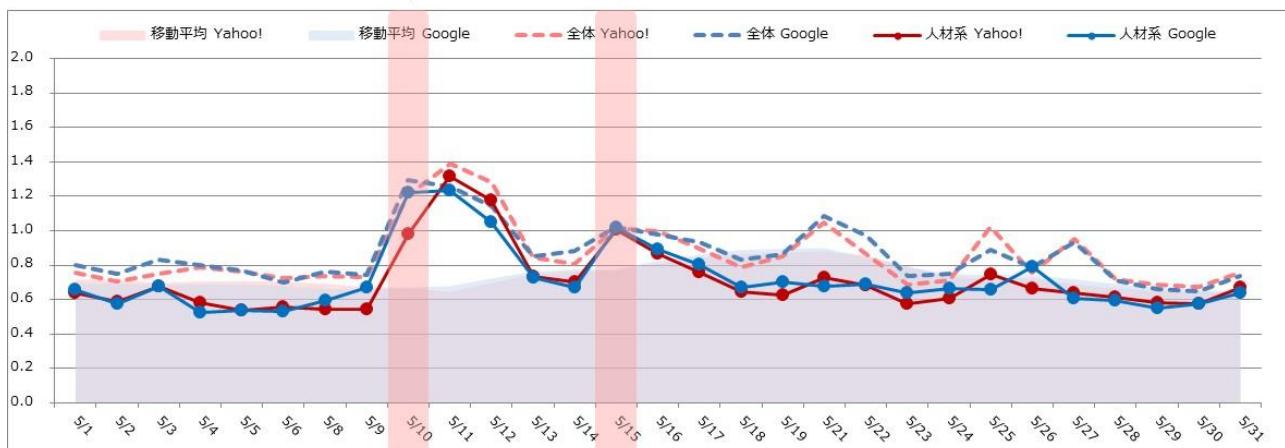
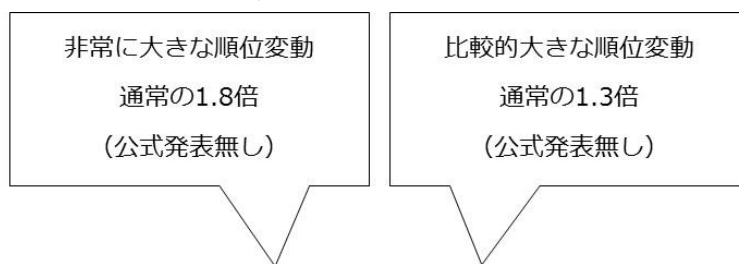
2016 年 5 月の PC・モバイル検索の順位変動状況は、5 月 8 日と 5 月 10 日に若干大き目の乖離が見られました。5 月 12 日、Google の John Mueller 氏がモバイルフレンドリーの効果を強化するアップデートが完了したと発言していることから、本アップデート実装による順位変動の可能性と考えられます。

業界別変動状況

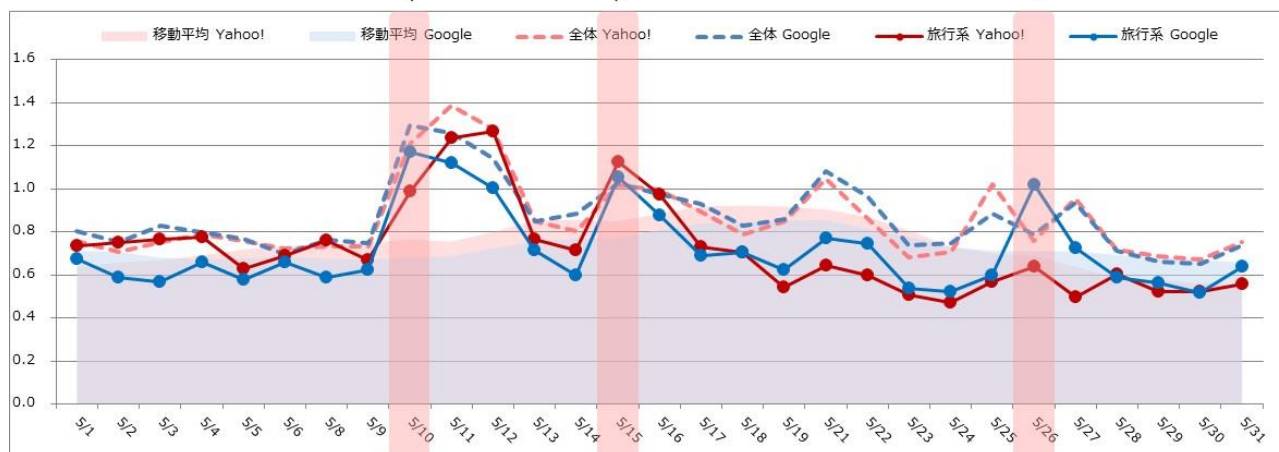
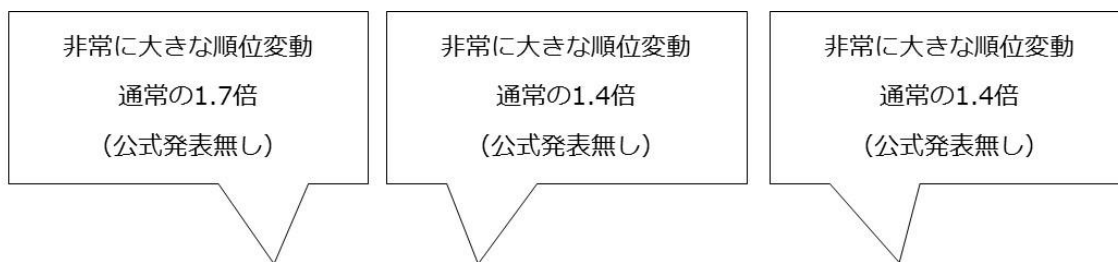
人材・旅行・小売/通販・不動産・メーカー・金融の、各業界別順位変動状況については下記に記載する。

※業界別変動状況は PC 版のみ掲載

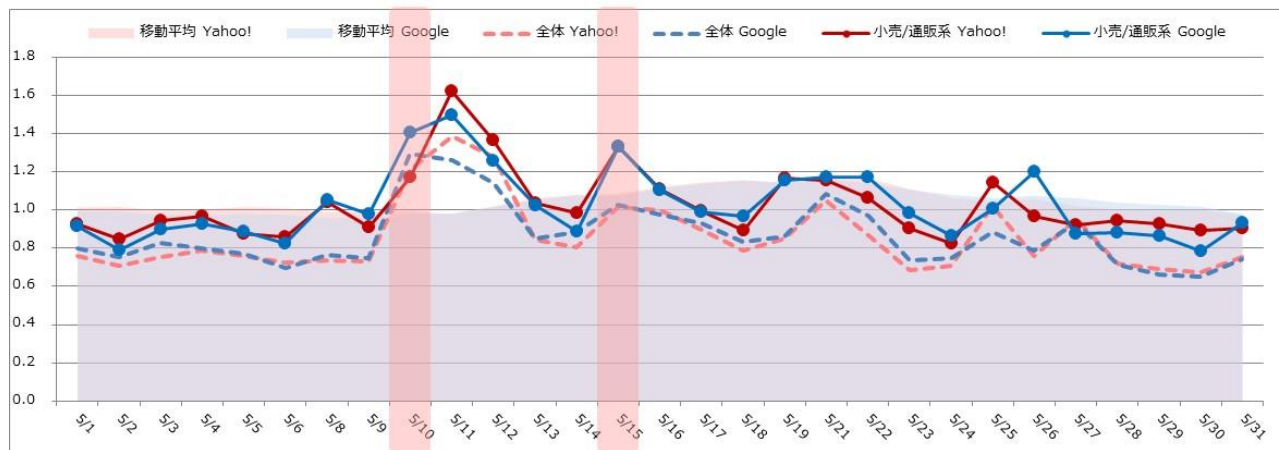
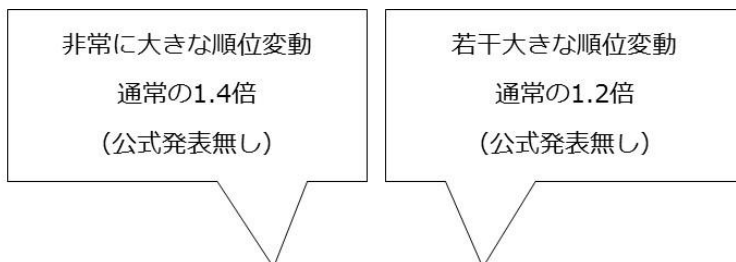
2016 年 5 月変動状況：20 位まで：人材業界



2016年5月変動状況：20位まで：旅行業界

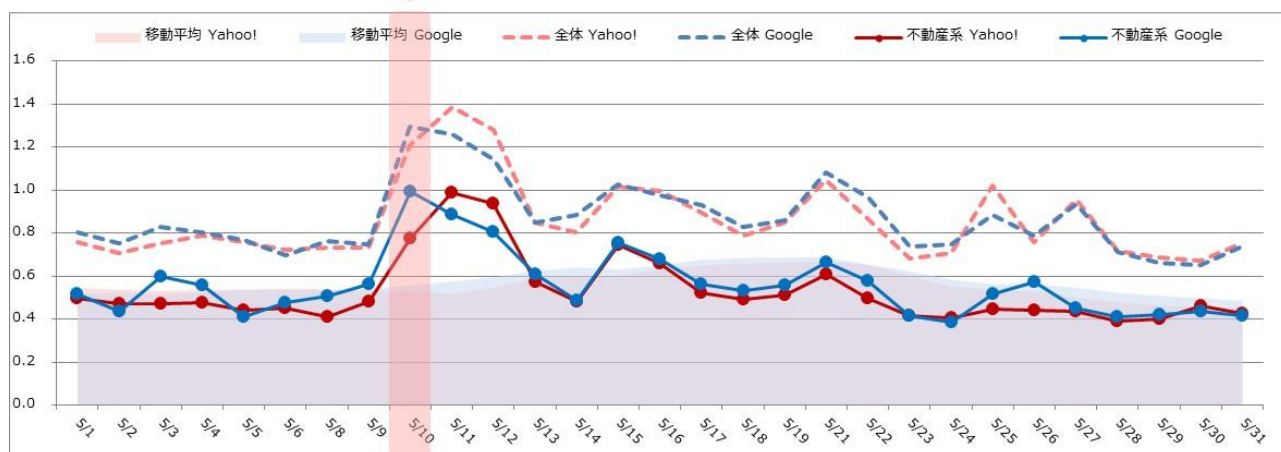


2016年5月変動状況：20位まで：小売/通販業界



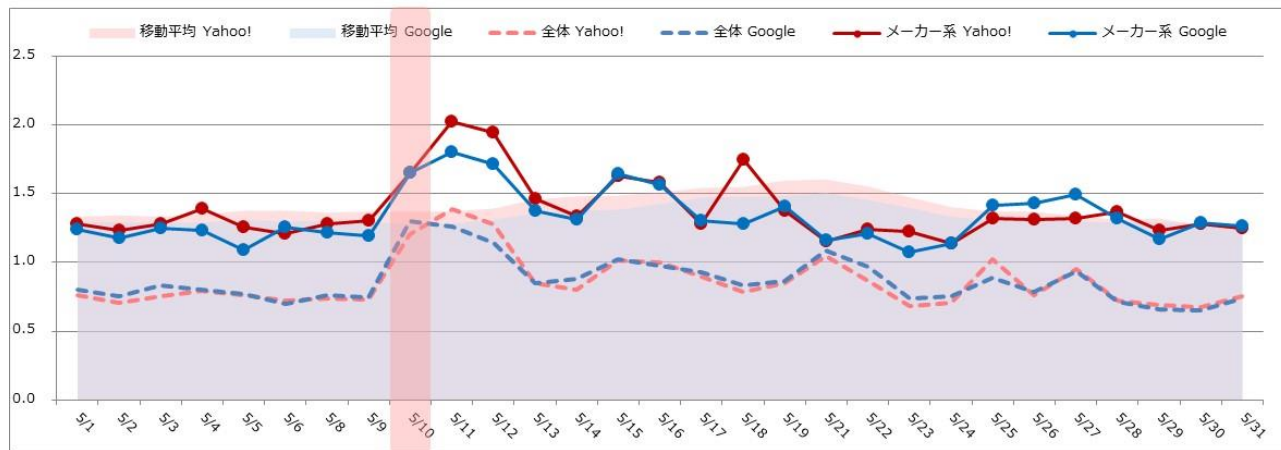
2016年5月変動状況：20位まで：不動産業界

非常に大きな順位変動
通常の1.8倍
(公式発表無し)



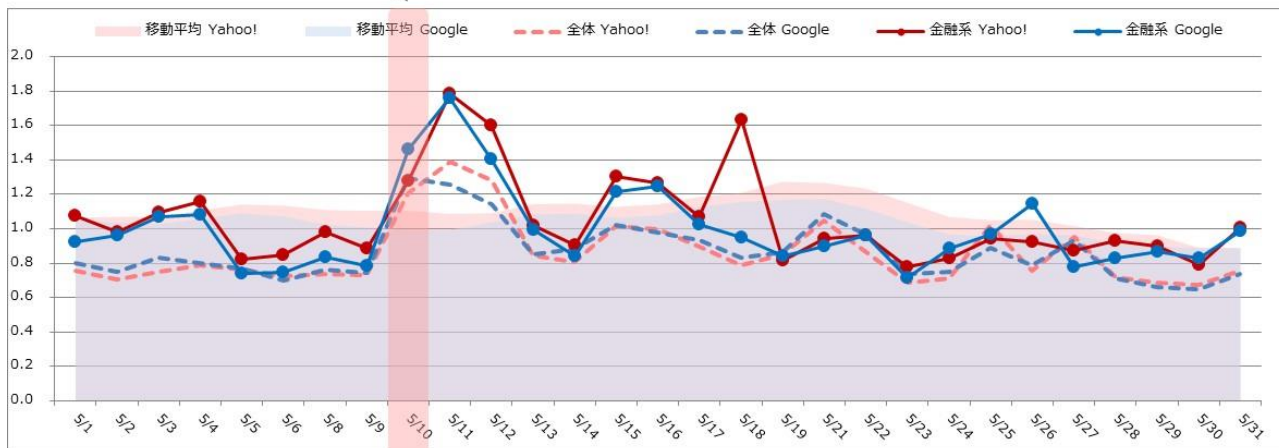
2016年5月変動状況：20位まで：メーカー系（自動車・コスメ・家電）

比較的大きな順位変動
通常の1.3倍
(公式発表無し)



2016年5月変動状況：20位まで：金融業界

非常に大きな順位変動
通常の1.5倍
(公式発表無し)



2016年5月 検索エンジン動向

2016年4月28日

■Google、2016年度の創業者メッセージを発表

2016年4月28日、Googleは2016年度の創業者メッセージを公開しました。

メッセージの要点は以下の3点です。

- ① 機械学習やAIをGoogleの各種サービスにより一層活用していく
- ② モバイル端末の普及によって「ローカル情報」「ユーザーの状態に応じた情報」「意図に沿った簡潔な情報」の需要が増加しているため、パーソナライズをより強化し適切な回答を示せるようにする
- ③ 「モバイルファースト」から「AIファースト」の時代へ移行する。車・VR・ウェアラブルデバイスなど様々な端末がネット接続可能になると見込まれ、今後はユーザーとネットの接触機会が多様化する。そのため、個別のデバイスよりも、デバイスを制御しているAI自体が重要になる

<https://googleblog.blogspot.jp/2016/04/this-years-founders-letter.html>

2016年5月12日

■Google、モバイルフレンドリーなWebページがより有利になるアップデートを実施

2016年5月12日、Googleはモバイル検索における「スマホ対応」のページをさらに優遇するアップデートを行いました。

今回は2015年4月21日に実装されたモバイルフレンドリーアップデートの効果を強化するもので、2016年3月に二度目のアップデートについて告知していました(「[2016年3月16日 Google、モバイルフレンドリーなWebページをより有利に](#)」参照)。

「スマホ対応」の判定条件に変更はないため、今回のアップデートにより既に「スマホ対応」になっているページが不利に働くことはありません。

<https://twitter.com/JohnMu/status/730682483277234176>

2016年5月17日

■Google、新しいモバイルフレンドリーテストを公開

2016年5月17日、Googleはモバイルフレンドリーテストの新バージョンを公開しました。

ユーザーインターフェースが変更されていますが、評価基準に変更はありません。今までのURLで旧バージョンも利用可能ですが、今後は新バージョンが正規版となります。



新しいモバイルフレンドリーテストの分析結果例

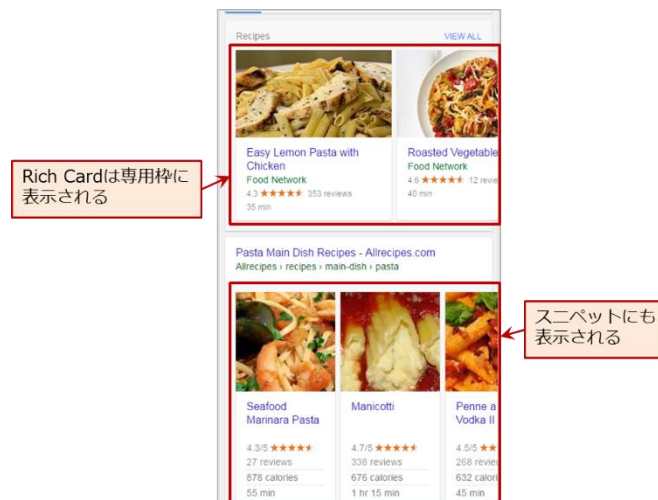
<http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/05/a-new-mobile-friendly-testing-tool.html>

2016年5月17日

■米Google、英語圏で「Rich Card」機能を実装

2016年5月17日、米Googleはモバイル検索結果画面での見栄えが良くなる「Rich Card」機能を導入しました。Rich Card導入により、検索結果上でコンテンツのビジュアル性と操作性を高めたフォーマットで表示可能になります。

2016年5月現在、英語圏のモバイル検索のみが対象の機能です。検索結果画面に表示させるには構造化データマークアップが必要で、レシピと動画が対象になります。



米Googleモバイル検索にて「pasta recipe」と検索した際のRich Card表示例

(2016年5月31日時点)

2016年5月の総括

2016年5月の順位変動は、PC・モバイル検索において5月10日から12日にかけて非常に大きな順位変動が発生しました。なおPC版の100位以内で今回と同規模の順位変動が観測されたのは2016年1月以来5ヶ月ぶりとなります。

検索エンジンの動向では、モバイル検索のアルゴリズムの更新や検索結果画面表示の機能強化が実施されました。また、例年この時期に発表されるGoogle 創業者メッセージが公開され、今後の方針や所感が示されました。

■株式会社アイレップ について

アイレップは広告主のマーケティング成果を最大化するデジタルマーケティングエージェンシーです。国内圧倒的ナンバーワンのSEM領域に、データを起点とした新たな広告事業・ソリューション事業を加えることで、「ユーザーへの最適な情報流通により、国内外のクライアント企業の成果を最大化へと導くエージェンシー」の立場を確固たるものにしていきます。

—— 会社概要 ——

【社名】：株式会社アイレップ

【所在地】：東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー7F

【URL】： <http://www.irep.co.jp/>

【代表者】：紺野俊介

【設立年月】：1997年11月

【資本金】：5億5,064万円（2015年12月末現在）

【事業内容】：

- ・ 広告代理事業
- ・ ソリューション事業
- ・ ツール事業
- ・ その他（デジタルメディア事業等）

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL：03-3596-8050 FAX：03-3596-8145

【報道関係問い合わせ先】 広報担当 E-MAIL: pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL: contact@irep.co.jp